2025年度　日本工学院八王子専門学校											
一級自動車整備科											
応用自動車検査実習											
対象	3年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習+実技	時間数	24	単位	0
担当教員	圷 裕光、髙地昭彦、大瀧昇利、非常勤講師			実務経験	有	職種	一級自動車整備士				

授業概要

自動車検査員レベルの検査実習をします。

到達目標

２年次に習得した法令の知識・技術を更に発展し、３年次講義科目での教科書知識の確認として、様々なメーカーの実習車に搭載されている灯火装置や制動装置などの保安部品の検査について、常に安全とチームワーク、主体性を意識して取り組むこと、また、４年次科目でもあるインターン実習に向けて、基本的な作業の反復を行うことなどを目標とする。

授業方法

様々なメーカーの車両を通じて、保安部品である「かじ取り装置・制動装置・走行装置・緩衝装置・動力伝達装置・原動機・灯火装置」などの検査を各々が主体的に行動し、安全やチームワークを第一に考え、一級自動車整備士として常に最新技術を意識しながら理解出来るようになることを目指す。

成績評価方法

試験を総合的に評価する（100%）

履修上の注意

学生の主体的な協働コミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や授業態度には厳しく対応する。授業に出席するだけではなく、社会への移行を前提とした受講マナーで参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。社会の動きや自動車整備業界の状況などを概説するので、各々情報を収集し起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。また出席確認時に遅刻の場合4時間の欠席となる。

教科書教材

適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。/実習車、実習教材など。

回数	授業計画
第1回	検査制度：検査員、検査機器の配置と主な検査項目、同一性、検査について理解する
第2回	検査機器：自動車の改造、検査機器を使った検査について理解する
第3回	記録簿：点検記録簿、指定整備記録簿、各別表について理解する